

パイプインパイプ工法

既設鋳鉄管の中に既設管より小口径のポリエチレン管を引き込んで敷設する工法です。

パイプインパイプ工法

概要

パイプインパイプ工法は、道路をほとんど掘削することなく、経年铸铁管の中にポリエチレン管を引き込んで敷設する工法です。既設の铸铁管より小口径のポリエチレン管を敷設する場合に適用します。



油圧ウインチ

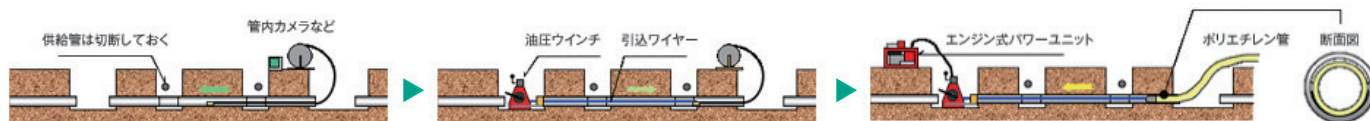


管内カメラとモニタ



パワーユニット

施工手順



(1) 管内確認工程

管内カメラ等で、入替え対象区間に曲がり部のないことを確認します。

(2) 引き込み準備工程

立坑に油圧ウインチを設置し、引き込みワイヤーを管内に引き込みます。

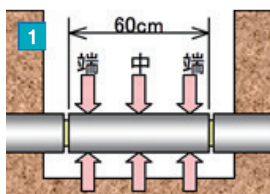
(3) 引き込み工程

引き込みワイヤーにポリエチレン管を取り付け、铸铁管内に引き込みます。

パイプインパイプ工法で埋設した路線からの供給管取出し方法

施工後に新しく供給管を取出す場合に適用します。

- 1 60cm間隔で铸铁管にカッターを入れる。
- 2 両端をスクイズオフ工具でスクイズする。
- 3 最後に中央をスクイズする。



特長

- ・装置が軽量でコンパクトなため、様々な設置環境に対応できます。
- ・作業車の荷台にも搭載でき、設置は人力作業でも行うことができます。
- ・既設の铸铁管より口径が小さいポリエチレン管を引き込む工法のため、地上や他埋設物への影響がほとんどありません。
- ・操作が簡単なため、高度な技術を必要としません。
- ・既設の铸铁管が防護管の役割を果たします。

適用範囲

圧力	低圧	
口径	既設管	新設管
	100A	→ 75A
	150A	→ 75・100A
	200A	→ 75～150A
	300A	→ 75～200A
管種	ねずみ铸铁管 → ポリエチレン管	